

2022年5月23日

ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社

お客様向けルートナビに施設管理機能を備えた簡易3DマップによるDXのご提案 「3D 構内図アプリ」

弊社にて開発した「3D 構内図大阪駅（β版）※注」に施設管理版としての機能を追加し、「鉄道技術展・大阪」で初公開いたします。

※注：JR 西日本が提供する Maas アプリ「WESTER」からリンク

1. 施設管理版の概要

複層・複雑な空間も3D表現でわかりやすく、という「3D 構内図※注」のメリットはそのままに、施設管理関係者向けにバックヤード設備や搬入出ルート等を網羅し、働く人がセキュアに使える“DX”のための機能を新開発いたしました。

※注：複層・複雑な駅構内の施設や店舗、周辺出口等への最適なルートを、簡単に分かりやすく、立体的に案内（ナビゲーション）します。



2. 特徴

・3Dによる表現

平面図等では説明しづらい複数の階層をまたぐルートも、わかりやすく一括して表現が可能

・専用サイト、ブラウザのみで動作

業者のみ、社員のみ、と利用するユーザーの限定が可能
セキュリティに配慮した運用が可能

・独自のルート検索

搬入出業者向けに台車やEVが使えるルートの検索や
点検対象設備を最短で巡回する距離を考慮したルート検索
など、業務内容に特化した独自の検索が可能

・QRコードによるルート案内

配送業者による納品時など、あらかじめ確定している
パターンのルートを登録し、QRコードで提供可能



◀誘導ルート
のQRコード
サンプル



3. 今後の展開

鉄道駅だけでなく大型複合施設への展開、施設管理への利活用を目指して、更なる開発を進めてまいります。

4. 「鉄道技術展・大阪（5/25～27 開催）」出展

新機能デモや3Dフロアマップや歩行者ルートデータの作成方法などをご紹介します。

弊社ブースでは、その他にも「デジタル基盤」「センシングソリューション」「環境ソリューション」等に関する先駆的な取り組みを紹介予定です。